平成27年度 高知県学力定着状況調査［１年］

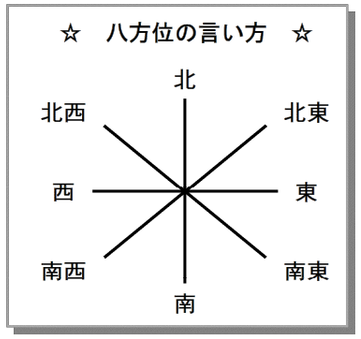
解 説 と 関 連 事 項

1

(1) 三大洋とは、「太平洋」「大西洋」「インド洋」である。**ア**の北アメリカ大陸と**イ**の南アメリカ大陸は、ともにインド洋に面していない。**エ**のアフリカ大陸は、太平洋に面していない。

(2) 方位が正しいのは、**地図２**の「正距方位図」であるので、この地図を使う必要がある。中心（東京）から真西は、右の“八方位”にあるように地図に向かって左側になるので、東京から左にあるのは**イ**のダルエスサラームと分かる。

(4) **地図３**のＸは太平洋、Ｙは大西洋、Ｚはインド洋である。これらについては、地理的分野の教科書Ｐ５などで確認しておこう。



2

(1) **【資料２】**の断面図を見ると、クスコの標高が非常に高いことが分かる。基本的に１００ｍ上がるごとに０.６℃気温が下がるので、標高の高いところには「高山気候」が見られる。高山気候については、地理的分野の教科書Ｐ２４～２５を参照。また、シブは年中高温で、降水量も年中多いことから、熱帯の「熱帯雨林気候」と分かる。熱帯雨林気候については、地理的分野の教科書Ｐ１６～１７を参照。

(2) シブのような熱帯雨林気候の地域では、降水量が多いため、熱帯林が多く生える。そのため、木材を使った建物が多くなる。また、床を高くして風通しをよくする工夫がされることが多い。**【資料３】**の**ア**は壁に石灰を塗って日ざしを防いでいる建物で、地中海性気候のギリシャに見られる。**イ**は石を切り出して作られた家で、石が多く切り出される乾燥帯に見られる建物。**ウ**はモンゴルに見られるゲルで、遊牧民が移動しやすいようにしている。

3

(1) **イ**のように、休暇の時期まで国際的に法律で決められていない。**ア**・**ウ**・**エ**のような取り組みがＥＵで行われているのは、ＥＵ内で人やモノが移動しやすくなるようにするためである。これについては、地理的分野の教科書Ｐ６３を参照。

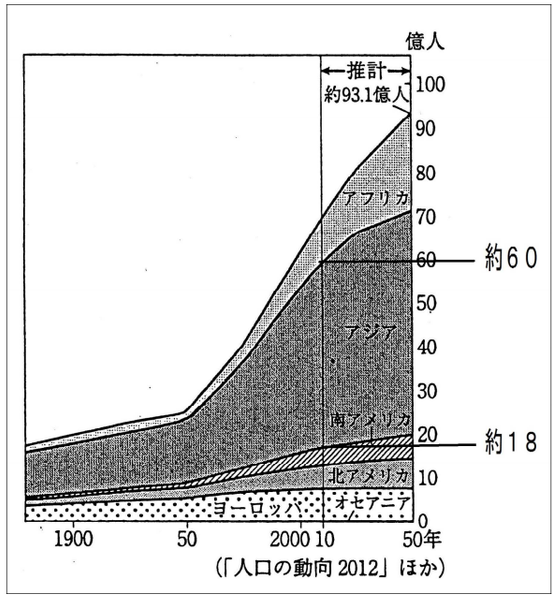
(2) **表２**では、アメリカの国内総生産の数値は 1,624、日本は 596 に対し、**表１**のヨーロッパ各国ごとの数値は、アメリカや日本におよばない。しかし、このことは文章の［い］のあとに書かれているので、これではないことが分かる。国内総生産以外に、ヨーロッパの国々がアメリカと日本におよばなデータは「人口」。なので［い］には「人口が少ない」ことが入る。ＥＵでまとまることで、人口を増やすのがねらいではなく、「国内総生産を増やすこと」が答えになる。

3

(3) ［え］に労働者や企業が移動する内容が入るということは、**資料３**から、なぜ人や企業が移動するのかを読み取ればよい。ポーランドからドイツになぜ労働者や企業が移動するのか。**資料３**では、一般工の賃金を示している。ドイツは、ポーランドより６倍も賃金が高い。労働者が移動する理由は、このドイツの賃金が高いことが理由となる。また、ドイツの企業がポーランドに移す理由は、ポーランドの安い労働力を生かせるためである。この労働者の立場と企業の立場の２つを説明すればよい。

4

(1) ２０１０年のアジアの人口をこのグラフで見るには、右のように最大値と最小値がいくらなのかを読み取る必要がある。最大値の６０から最小値の１８を引いた約４２億人がアジアの人口となる。また人口上位１０か国の２０１０年のデータでアジア州に属する国は、中国、インド、インドネシア、パキスタン、ロシア連邦、日本の６か国。ロシアをアジアに含むか悩むかもしれないが、ロシアは、ヨーロッパ州にもアジア州にも含まれることを確認しておこう。



（「人口の動向 2012」ほか）

(2) **【資料２】**の下の地図から読み取れることが２つ。まずシルクロードという交易路が整備されていたこと。そして、三大宗教がアジアでおこり、それがこの交易路の整備で広がったことを説明すればよい。

5

(1)① **【資料】**から、古代は「古墳・飛鳥」「奈良」「平安」頃を指している。**ア**の人類の二足歩行は、縄文より以前の「原始」の時代のこと。**ウ**の武士の始まりは、平安時代末から本格的には鎌倉時代以降の「中世」の時代のこと。**エ**の土地を仲立ちにした主従関係とは“封建制度”のことで、これも鎌倉時代以降の「中世」のこと。

(1)② １６００年は１６世紀最後の年となる。１６世紀は１５０１～１６００年。最後と年の百の位が千の位がその世紀を表す数値となる。なお、この問題の中に「石田光成」とあるが名前の文字が間違い。正しくは「石田三成」。

(2) 近代の遺跡はないので、**エ**が間違い。

6

(1) **【カード】**Ａでは金印のことがある。日本の奴国に金印を贈ったのは中国の「漢」。なので、**【カード】**Ａはイと分かる。**【カード】**Ｃは大和朝廷が朝鮮と交流があったことが書かれている。この中で、日本に仏教を伝えたのが朝鮮半島の百済。なので、**【カード】**Ｃは**ウ**と分かる。**【カード】**Ｂの邪馬台国の時代に、卑弥呼は中国の「魏」に使いを送っている、なので**【カード】**Ｂは**ア**と分かる。

(2) **【資料】**の「前方後円墳の分布」と「寺社・地名などの分布」を見ると、重なりあうところが多い。つまり、古墳の多いところは渡来人と関わりがあることが読み取れる。これを ㋐ にどのように書くかは難しいかもしれない。正答例にあるように、単純に「同じ地域にある」と答えるのがよい。次に、「渡来人が伝えた文化や技術」を見れば、 ㋑ には「漢字」が入る。

7

(1)① **ア**と**イ**は互いに異なる内容。**【資料１】**の冠位十二階の制度では、家柄に関係なく優秀な人材を登用したので、**イ**が正解。**【資料２】**の十七条の憲法では、仏教を中心にしたことが読み取れるので、**ウ**は正解。**エ**の大仏を建てて仏教で国を守ろうとしたのは奈良時代の聖武天皇のこと。

(2) **ア**は、６７２年の壬申の乱のこと。**イ**は、大宝律令が出されたあとに整備された律令国家のしくみ。**ウ**は、大化の改新のあとに出されたもの。**エ**は、壬申の乱のあとにつくられた都のこと。これを並べ替えると、**ウ→ア→エ→イ**となる。

(3) 鑑真は、奈良時代に遣唐使として日本にやってきた人物。歴史的分野の教科書Ｐ３２を参照。

(4) 摂関政治は、藤原氏が娘を天皇のきさきにし、その子を天皇にすることで実権を握ったもの。これについては、歴史的分野の教科書Ｐ３７を参照。

(5) **【学習メモ】**の８世紀で、日本と中国の絵が似ているのは、遣唐使によって文化の交流があったから。一方、１１世紀に日本独自の文化が栄えたのは、８９４年に遣唐使が停止され、中国などとの交流が大幅に減少したから。